

2020年6月9日

株 主 各 位

東京都中野区中野四丁目10番1号
栗田工業株式会社
代表取締役社長 門田 道也

「第84回定時株主総会招集ご通知」の一部修正について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社「第84回定時株主総会招集ご通知」の記載内容に一部修正すべき点がございましたので、謹んでお詫び申し上げますとともに、下記のとおり修正させていただきます。

なお、修正箇所には下線を付しております。

敬具

記

1. 修正箇所

「第84回定時株主総会招集ご通知」24ページ

(2) 当社グループの事業別の状況「水処理薬品事業」の第3段落

2. 修正内容

<修正前>

製品・サービスにつきましては、製紙工程において機器と IT・センシング技術を組み合わせて水処理薬品の効果を最大化し、工場内の水質改善と生産性向上に寄与するモデルをはじめソリューションモデルの完成と提案に注力するとともに、前期に完成させたモデルである、排水処理における水処理薬品添加量の最適化・自動制御を可能とする IT・センシング技術「S.sensing® CS」によりサービス契約型ビジネスを拡大しました。また、熱交換器の熱伝導率を高める「ドロップワイズテクノロジー」(滴状凝集技術)などの技術活用も推進し、顧客価値の創出に注力しました。

<修正後>

製品・サービスにつきましては、製紙工程において機器と IT・センシング技術を組み合わせて水処理薬品の効果を最大化し、工場内の水質改善と生産性向上に寄与するモデルをはじめソリューションモデルの完成と提案に注力するとともに、前期に完成させたモデルである、排水処理における水処理薬品添加量の最適化・自動制御を可能とする IT・センシング技術「S.sensing® CS」によりサービス契約型ビジネスを拡大しました。また、熱交換器の熱伝導率を高める「ドロップワイズテクノロジー」(滴状凝縮技術)などの技術活用も推進し、顧客価値の創出に注力しました。

以 上